

使徒信条

わたしは、天地の造り主、全能の父なる神を信じます。

わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、処女マリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとで苦しみをうけ、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、全能の父なる神の右に座しておられます。そこから来て、生きている者と死んでいる者とを審かれます。

わたしは、聖霊を信じます。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

主の祈り

天にまします我らの父よ、願わくは御名をあがめさせたまえ。

御国をきたらせたまえ。

御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧をきょうも与えたまえ。

我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、

我らの罪をも赦したまえ。

我らを試みにあわせず、悪より救い出したまえ。

国とちからと栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

初めて礼拝に参加なさる方への御案内

- ・教会の礼拝は、信者だけのものではありません。どなたでも、いつでも参加できます。
- ・礼拝は、「見えない神と対面するとき」です。砕かれた自分を携えて礼拝に臨みましょう。
- ・礼拝では、イエス・キリストを証言する聖書を読み、その聖書を説き明かす説教が行なわれます。イエス・キリストの御言葉と生きる姿を通して、私たち自身の生きる道を尋ねましょう。
- ・礼拝では、讃美歌を歌い、祈ります。これらは神への信頼を表し、また神の恵みに応えて感謝を捧げるものです。
- ・礼拝では、自分自身をささげて神に従う献身のしるしとして、献金を捧げます。

今は、献身のしるしとして捧げる事は難しいと感じる方が、神への感謝のしるしとして捧げることもまた礼拝に相応しいことです。人の目や金額の大小を思わず、心のままにお捧げ下さることは、神と人ともに仕えて生きる新しい歩みの第一歩となるはずです。

←礼拝ライブはフェイスブックから
週報はホームページにも掲載→



礼 拝 毎日曜午前 10:10 より
日曜学校 毎日曜午前 9:30 より
祈り会 毎水曜午前 10:30 より
午後 6:30 より (今週は 6:00 より)

*キリスト教 Q&A, 教会の歴史講座など随時
*牧師との面談を希望される方はご連絡下さい。



週 報

2023. 11. 26.

これを聞いたピラトは、この人はガリラヤ人かと尋ね、ヘロデの支配下にあることを知ると、イエスをヘロデのもとに送った。ヘロデも当時、エルサレムに滞在していたのである。彼はイエスを見ると、非常に喜んだ。というのは、イエスのうわさを聞いて、ずっと以前から会いたいと思っていたし、イエスが何かしるしを行うのを見たいと望んでいたからである。それで、いろいろと尋問したが、イエスは何もお答えにならなかった。祭司長たちと律法学者たちはそこにいて、イエスを激しく訴えた。ヘロデも自分の兵士たちと一緒にイエスをあざけり、侮辱したあげく、派手な衣を着せてピラトに送り返した。この日、ヘロデとピラトは仲がよくなった。それまでは互いに敵対していたのである。(ルカ 23:6-12)

日本キリスト教会

札幌豊平教会

送金には、郵便局から振替口座をご利用ください。振替：02790-7-9082

口座名義：日本キリスト教会札幌豊平教会

〒062-0906 札幌市豊平区豊平 6 条 3 丁目 5-15
電話 090-8863-7316

新メール contactch@ccj-toyohira.church

新HP <https://ccj-toyohira.church>



2023年11月26日 No.48

聖霊降臨後第26主日礼拝

司式 長老大和田真理子

招きの言葉：箴言10：11～12

■神に従う人の口は命の源、神に逆らう者の口は不法を隠す。憎しみはいさかいを引き起こし、愛はすべての罪を覆う。

奏楽 伊藤むつみ

讃美歌 21-28

聖書 使徒言行録26：26～32 (新p267)

祈り

説教 「沈黙と饒舌」 牧師 稲生義裕

讃美歌 21-512

信仰告白 使徒信条 (裏面に)

献金

主の祈り (裏面に)

頌栄 21-27

祝祷

アーメン三唱

後奏 (聴いた御言葉と派遣されて行く者としての理想を覚えて、各自黙祷を)

きょうの聖書

26 王はこれらのことについてよくご存じですので、はっきりと申し上げます。このことは、どこかの片隅で起こったものではありません。ですから、一つとしてご存じないものはないと、確信しております。

27 アグリッパ王よ、預言者たちを信じておられますか。信じておられることと思います。」

28 アグリッパはパウロに言った。「短い時間でわたしを説き伏せて、キリスト信者にしてしまうつもりか。

29 パウロは言った。「短い時間であろうと長い時間であろうと、王ばかりでなく、今日この話を聞いてくださるすべてのの方が、私のようになってくださることを神に祈ります。このように鎖につながれることは別ですが。」

30 そこで、王が立ち上がり、総督もベルニケや陪席の者も立ち上がった。

31 彼らは退場してから、「あの男は、死刑や投獄に当たるとは何かは何もしていない」と話し合った。

32 アグリッパ王はフェストゥスに、「あの男は皇帝に上訴さえしていなければ、釈放してもらえただろ

—2023年2月5日総会にて決議—
《2023年度主題》『他者のために、地域と共に』
聖書 申命記6:4～5/使徒言行録2:43～47

礼拝後 高校生以上の集い アドベント飾り付け
朝弁当準備 14:00 札幌東部四教会協議会(白石にて)

今週の集会

- ・27日(月) 7:30 朝ごはん弁当 10:00 絵手紙G
- ・28日(火) 18:00～20:15 「軍拡・改憲より暮らし・平和を」 中野晃一さん講演会 (自治労会館)
- ・29日(水) 10:30 祈り会 I / 18:00 II (LINE 参加可能)
- ・30日(木) 9:30～/11:00～ガンバルーン体操教室
10:00 弁当の仕込み、食材受け取り
(10:30～11:00 移動スーパー「とくし丸」来訪)
- ・1日(金) 9:00 弁当準備(12:00 路上・札バブ・聖公会にて, 12:30 豊平教会・薄野にて手渡し)
- ・2日(土) 14:00～16:00 夕張の地域医療を考える集い

14:00～リコーダーアンサンブル百花繚乱

牧師の予定 (上記以外)

- ・1日(金)演奏家対応・会場設営
- ・2日(土)9:30 演奏家対応

次主日の予告 (2023年12月3日)

礼拝 待降節第1主日礼拝 (ライブ配信)

聖書 使徒言行録27：21～26 (新p268)

説教 「御言葉への信頼」

讃美歌 I—545, 94, 202, 539

司式：長老：秋葉聡志 奏楽：伊藤むつみ

礼拝後 聖書素読の会, 高校生以上の集い, 定期小会

報告

- ・19日(日) 礼拝出席 21, 子ども 0, 幼児 1, 陪餐 21
礼拝献金 ¥13,910 高校生以上の集い: 4
- ・20日(月) 秋の公開教職者会: 1名
- ・22日(水) 祈り会 I: 6名/II: 3名
- ・23日(木) 第54回靖国神社問題北海道キリスト教連絡会議: 3
- ・24日(金) とよひら食堂: 340食(教会 117, 札バブ 95, 聖公 70, 大通 21, 薄野 30, 配達 3, ボラ 10 (4食))

お知らせ

第2弾 夕張の地域医療を考える集い
12月2日(土)14:00～16:00 於:夕張教会
I 「子どもたちの健康と将来」 (夕張市鹿の谷)
前澤政次 (全夕張市立診療所所長・北海道大学名誉教授)
II 「旅立ちの詩—最後をどう迎え、どう送る？」
武蔵 学 (前天使大学学長・北海道大学名誉教授)
夕張教会の地域に対する取り組みに連なりしょう。

- *4日(月)9:00 神愛園礼拝奉仕 (牧師)
- *5日(火)10:00～11:30 従軍“慰安婦”問題学習会
13:30 とよひら食堂運営会議 (当教会にて)
- *10日(火)中村会子・中世古楽のクリスマス
- *16日(土)札幌セッションスタジオ christmaslive